

農業法人経営展開支援事業

【平成20年度2次補正予算額：46,000千円】

対策のポイント

地域農業者や食品メーカー等との多様なネットワークを形成することにより、新規作物の導入、新商品の開発、販路開拓など新しい経営展開に取り組む農業法人を支援するため、ネットワーク形成のための引き合わせの場の提供や専門家による相談活動等を支援します。

(「多様なネットワークの必要性」について)

農業法人、地域の農業者や食品メーカー等においては、それぞれが新しいビジネス展開への取組を始めたいといったニーズは高まっているものの、様々な問題・課題に対処するためのノウハウなどが不足していたり、新しい取組が成功するか不安があるため、当事者のみでは取組をスタートさせることは困難とも言えます。そこで関係者がネットワークを形成し、共同して問題・課題の解決に取り組むことが重要です。

政策目標

担い手の育成・確保

<平成17年>
法人経営 約8千

<農業構造の展望(平成27年)>
効率的かつ安定的な法人経営 1万

<内容>

新しいビジネスのアイデアを持つ農業法人、地域の農業者や食品メーカー等を対象として、新たなネットワークの形成に向けての商談会(ビジネスマッチング)の開催や専門家による相談活動の取組を支援します。

1. 商談会等の開催

農業者・農業法人、農業への参入を検討している事業者、食品製造業者、小売業者、観光業者、農業コンサルタントなど農業に関わりのある者を対象として、新しいネットワークの形成に向けた商談会の開催と、先進的な経営を実践している農業法人の事例を交えた経営展開に関するシンポジウムの開催を支援します。

2. 専門家による相談会の開催

1の商談会では、農業法人、地域の農業者や食品メーカー等が持っている新たなビジネスへの「思い」をより明確にするため、中小企業診断士、税理士や商社OBなどの専門家(アドバイザー)に、抱えている問題点などを相談することができます。経営上の問題発掘や仮説の提供を受けることができます。

全国2～3カ所で開催

【事業実施主体：全国農業会議所】

【補助率：定額】

【事業実施期間：平成20年度】

[担当課：経営局経営政策課 (03-6744-2143(直))]

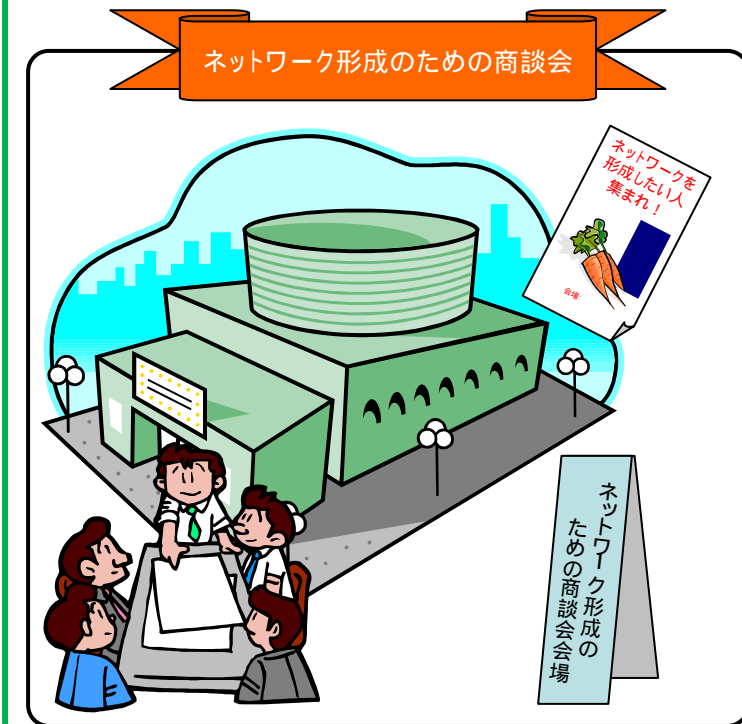
農業法人経営展開支援事業

企業的な農業経営を目指す農業法人が、他産業と遜色のない企業的な経営に発展するためには、経営規模の拡大による生産数量や取扱品目の増大、生産物の加工や直販の導入による高付加価値化など、経営の拡大・多角化を通じて、創意工夫を活かしたビジネス展開を図ることが重要。

農業法人、地域の農業者、食品メーカー等においては、それぞれが新しいビジネス展開への取組を始めたいといったニーズは高まっているものの、様々な問題・課題に対処するためのノウハウや人的能力が不足したり、新たな取組が成功するか不安を有していること等により当事者の能力のみでは取組を進展させることは困難であり、関係者がネットワークを形成し、共同して問題・課題の解決に取り組むことが重要。

このようなネットワークを形成するためのノウハウが不足していることから、ネットワークの形成に向けた商談会を開催し、ネットワーク形成のための引き合わせの場の提供や専門家による相談活動等に対して支援。

活動内容：多様なネットワークの形成に向けた商談会の開催



パネルディスカッション

多様なネットワークを形成し、ビジネス展開している事例を紹介・分析するパネルディスカッションを行う。

ネットワーク形成の場



新たな経営展開の思いを明確化するための専門家による個別相談

